ISS・きぼうウィークリーニュース

平成15年6月3日発行 第54号 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター

"今週の国際宇宙ステーション(ISS)"

☆最初のISS構成要素打上げから1656日経過しました ☆第7次長期滞在クルーのISS滞在は36日経過しました

☆ISS動向

ユーリ・マレンチェンコとエドワード・ルー両宇宙飛行士は、定期医学検査を行いました。また、微小重力研究グローブボックス(MSG)を使って、コロイド溶液中の磁化された粒子が磁場の有無に伴ってどのように反応するかを調べる実験を開始しました。コロイドとは溶液中に物質が溶けずに粒子が分散している状態をいいます。この実験は、自動車業界での新たなブレーキやクラッチ、振動減衰ダンパーなどの開発に役立つことが期待されています。



ズヴェズダでのルー字 宙飛行士



準備中のプログレス補給船 (ロシア) ©Energia

☆プログレス補給船(11P)打上げ準備進む

水、食糧等の補給物資や予備品等をISSに届ける無人のプログレス補給船の打上げ準備が進んでいます。現在、プログレス補給船への燃料充填作業開始が決定し、重量測定とバランス調整が行われました。打上げは、日本時間6月8日(日)の予定です。

詳細はこちらをご覧ください。http://jem.tksc.nasda.go.jp/iss/supply/11p/

"今週の「きぼう」"

☆「きぼう」船内実験室、米国に到着!

日本時間5月30日(金)午後7時、「きぼう」日本実験棟の船内実験室は、米 国NASAケネディ宇宙センター(KSC)に隣接するポートカナベラル港に無事到 着しました。

4月22日(火)に筑波宇宙センターを出発してから、39日間におよぶ船旅を終えた船内実験室は、これから陸揚げされ、試験機器と共にKSCの宇宙ステーション組立試験施設(SSPF)に運ばれます。

詳細はこちらをご覧ください。

http://jem.tksc.nasda.go.jp/iss/kibo/develop_status_36.html



ポートカナベラル港に到着 した船内実験室を搭載した 外航船(5月30日)

"トピック"

☆筑波宇宙センターサマースクール&サイエンスキャンプ参加者募集中

今年も7月と8月に筑波宇宙センターで高校卒業以上の方々を対象とした「サマースクール」と、高校生を対象とした「サイエンスキャンプ」が開催されます。

宇宙開発の最先端に触れることができると共に、双方のイベントとも大人気のモデルロケット教室が組み込まれ、理論講義を受けた後、各自モデルロケットを1機制作し、打上げを体験することができます。

◆サマースクール (申込締切:6月18日(水) 開催日:7月23日(水)~25日(金)) 問い合わせ先:

宇宙開発事業団 筑波宇宙センター広報室 サマースクール係

TEL: 029-868-2019 FAX:029-868-2950

URL: http://www.nasda.go.jp/press/2003/05/sumsch_20030528_j.html

e-mail: s_s_office@nasda.go.jp

◆サイエンスキャンプ (申込締切:6月30日(月) 開催日:8月4日(月)~6日(水)) 問い合わせ先:

財団法人 日本科学技術振興財団 振興部内 サイエンスキャンプ事務局

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号

TEL: 03-3212-2454 FAX: 03-3212-8449, 03-3212-0014

URL: http://ppd.jsf.or.jp/camp/index.html e-mail: camp@jsf.or.jp



サマースクール



サイエンスキャン

2003年10月1日から宇宙開発事業団は独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)に移行します。

問い合わせ先:宇宙開発事業団 宇宙ステーション・きぼう広報・情報センター TEL: 029-868-3074 ISS・きぼうホームページ http://jem.tksc.nasda.go.jp/ Eメール kibokoho@nasda.go.jp ※「ISS・きぼうウィークリーニュース」に掲載された記事を転載する場合、本ウィークリーニュースから転載した旨を記述ください。